

公立久米島病院だより



久米島おとな健康プロジェクト④

— 受動喫煙防止条例について② —
病院長 深谷 幸雄

今回は受動喫煙の健康被害についてお話ししましょう。まず大人に関して受動喫煙によって起こりうる、発生が増える病気についてです。たばこ肺病については皆さんよく聞いていると思いますが、やはり受動喫煙でも肺病が発生する確率が上がることは事実とわかっています。虚血性心疾患にかかる確率や、心筋梗塞によって死亡する確率も受動喫煙によって高くなります。その他には一見関係ないように見える疾患、乳癌、副鼻腔癌、脳卒中も発生が多くなる可能性が大きいと結論づけられています。慢性閉塞性肺疾患などは受動喫煙によってその発生が2倍から5倍に多くなると結論づけられているのです。つまり能動喫煙・たばこを吸うことで多くなる疾患は受動喫煙でも多くなることがわかっています。糖尿病やメタボリックシンドローム、うつ病や認知症まで受動喫煙によって90%から100%までその発生が増加するのです。人が吸ったたばこの煙を隣で吸うことで約2倍病気になる確率が高くなるのです。そして病気になるならば全て自分でお金を払って直さなければなりません。こんなばかばかしい健康被害が未だにほったらかしになっているのです。今度は家庭の中に注目しましょう。若いお父さんがおうちの中で平気でたばこを吸っています。

若いたばこを吸わないお母さんに対する受動喫煙の影響はどうでしょう。ホルモンの変動や卵管機能不全から不妊が2倍増えます。そして子宮外妊娠、前置胎盤、胎盤早期剥離、前期破水など妊娠中のトラブルが2.5倍から3倍になります。若いお母さんと一緒にいる小さな子供はどうでしょう。気管支炎や中耳炎、気管支喘息の発生がおよそ1.5倍に増えます。このような恐ろしいことが家庭で起こっているのです。その上仲良く子供連れで居酒屋に行くと、同じことが居酒屋でも起こることになるのです。受動喫煙防止条例は他人が吸うたばこによって健康被害を受けることを防止する法律です。



学習障がい(読字障がい)への気づきと診断

～発達障がいを知ろうシリーズ⑩～ 小児科医 渡邊 幸

新年あけましておめでとうございませう。発達障がいの奥深さ&幅広さによりこのシリーズが長期化しておりますが、もう少しお付き合いいただければと思います。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

さて、学習障がい(LD)の中で最も多いのは「読字障がい」(最近これを「発達性ディスレクシア」といったりします)です。「読字障がい」は「文字を認識して意味を理解すること(読み)」と「単語を文字として表出する(書き)」の両方に障がいがあることを指し、知的能力には問題がないのに、一般的な学業不振に陥るという困った障がいです。計算式は解いても文章の理解ができない、制限時間内に答案を書き終えられない、読書が苦手になるため語彙や知識が不足する、などの理由から高学年になるにつれてテストでよい点をとれなくなっていくます。本人がいくら努力しようとしても通常の学習の方法では解決されないため、診断を受けずにそのまま経過すると、後から取り戻すのがかなり大変な事になってしまいます。

特徴的なのは「音読が極端に遅く、よく読み間違える」、「『や』などの拗音、『つ』などの促音をよく書き誤る」ですが、その他にも「小学校入学時になっても文字に全く興味をもたず覚えようとしなかった」、「ひらがな習得後も音読の際に文字を一つ一つ拾って読む(逐次読み)」、「文末を適当に変えて読んでしまう」など、小学校中学年頃まで音読が苦手、国語が苦手という症状が目立ちます。高学年になると音読よりも黙読する事が多くなり、暗記すれば音読もスムーズに読める様にはなるため、読み自体の問題ではなく「長文読解が苦手」と捉えられたりしてしまいます。

小学校中学年以降で、本人は努力しているのに国語や算数のレベルが2学年下のレベル、という場合には学習障がいの可能性を疑い知能検査等で評価するとよいでしょう。検査結果で知能の低下がない(IQ 80、85以上)場合には、読み書きの能力を評価する検査を行うことで読字障がいであるかどうかを判断することができます。

読字障がいと診断されたら、まずはその子の特徴に応じて「読み」「書き」に焦点を絞った学習を行うことが大事です。具体的なLDの学習方法については次回お話ししていきます。

〈久米島町の発達障がい相談窓口〉
親子支援事業・役場福祉課(担当新垣)
☎985-17124
小児科外来：公立久米島病院小児科(担当渡邊) 火曜・金曜の午後

風の帰る森

定期便り



第15号

今月の担当
久米クリエーション
渡辺 信介

今回は、空港キッズルーム風童(かぜわらべ)での取組紹介です。

久米島空港2階のキッズルーム風童(かぜわらべ)は久米島の親子や家族連れの空港利用者が使いやすいよう、メイドイン久米島の家具を追加しています。空港ターミナルビルさんの発注の元、久米クリエーション設計、五え松工房製作の家具です!!!



△オムツ交換台
くすの木のフレームに合成レザーのマット

手入れがし易いように既製品規格のマットが取外しできるようになっています。



△絵本棚
メラピーのフレームにラワン合板棚板

小さな子どもの手が届く高さとしています。絵本は現在募集中!!!



△キッズベンチ
シナ合板(コーナーR部のみ杉角材)、水性ペンキ仕上げ

小さな子どもが座れるよう高さを低くしたベンチです。コーナーは大きくRをとった安全設計です。

お問合せ プロジェクト推進室 ☎098-985-7141

農業委員会だより



農業委員会総会(許認可業務の審議会)が開催されました。

町農業委員会では11月25日仲里庁舎において、平成28年度第8回農業委員会総会を開催し、農業者等からの申請のありました案件に審議しました。

①農地法第3条の規定による許可申請→3件

審議のうえ3件許可されました。

②利用権設定等申出書の提出について→1件

農業委員の現地調査及び審議の上、許可されました。

③農用地利用配分計画の申出について→1件

農業委員による審議の上、許可されました。



第10回(1月)農業委員会総会の開催日 ————— 1月25日(水)

許可申請書及び届出書等の申請締め切り日 ————— 1月16日(月)

お問合せ 農業委員会 ☎985-7134